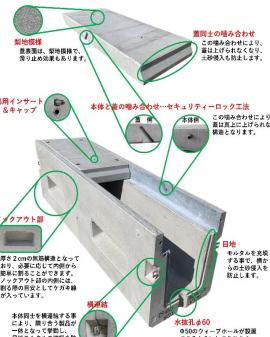


段階	項目	期待される効果	新技術	
			技術名・NETIS登録番号	技術概要
経済性向上	経済性向上	○ 人為的な測量作業がなくなり労務費が削減されるため、経済性向上。		
	施工性向上	○ 各計測データが自動的にクラウドに保存され、記録ミスや手戻りがなくなることや、リアルタイムな施工状況の閲覧および容易に帳票作成が可能となることで、省力化となるため、施工性向上。	○ 技術名称 3次元変位自動計測クラウド管理システム ○ 登録番号 KT-230145-A (活用効果調査が必要) ○ 登録年度 R5(2023) ○ 施工実績 0件	桁の位置情報、並びに地盤及び既設構造物及び軌道の挙動を3次元座標で管理し計測値をクラウドに記録し、データを所定の帳票で出力できる技術。
	品質の向上	—		
	安全性向上	—		
	周辺環境への影響の低減	—		
測量	経済性向上	○ 測量現場の全域を歩き回って計測する必要がなく、ガードマンによる道路規制無しで計測できるため、経済性向上。		
	施工性向上	○ 測量現場の3次元位置情報を短時間で効率的に取得できるため、施工性向上。	○ 技術名称 高精度MMSでスイスイ3D現況測量 ○ 登録番号 KT-150010-VE (評価確定) ○ 登録年度 H27(2015) ○ 施工実績 6件	車両などで移動しながら同時に3D測量を行つて、その測量データを補正する技術。
	品質の向上	○ 測量現場全域の三次元位置情報の精度が数mmオーダーにまで高まるため、品質向上。		
	安全性向上	○ 作業員が車道上で測量することが少ないため、安全性向上。		
	周辺環境への影響の低減	○ 規制が不要となることから、渋滞が発生せず、道路・交通環境や近隣区域の排ガスによる大気汚染が減少するため、周辺環境への影響を低減できる。		
施工	経済性向上	○ 座標計算時間、測量時間の短縮および測量人員が減るため、経済性向上。		
	施工性向上	○ 座標計算時間および測量時間の短縮が図れ、線形上を誘導できることから丁張等の作業が容易になるため、施工性向上。	○ 技術名称 おまかせ君 プロとおまかせ君 ワンマンでさっと丁張測量 ○ 登録番号 KT-140013-VE (評価確定) ○ 登録年度 H26(2014) ○ 施工実績 26件	携帯測量端末に取込んだ設計データを元に測量に必要な各種計算を現地で行うシステム技術。
	品質の向上	—		
	安全性向上	—		
	周辺環境への影響の低減	—		

段階	項目	期待される効果	新技術	
			技術名・NETIS登録番号	技術概要
経済性向上	○ 経済性向上	掘削状況の写真・動画をWebアプリに投稿することで3Dモデル・2D図面を作成可能ため、出来形管理の省力化となり経済性向上。	○技術名称 掘削状況3D管理アプリ ちかデジ(旧称：しきつ君) ○登録番号 KT-220240-A (活用効果調査が必要) ○登録年度 R4(2022) ○施工実績 0件	掘削状況の写真・動画をWebアプリに投稿することで3Dモデルを作成する技術。
	○ 施工性向上	掘削状況の写真・動画をWebアプリに投稿することで3Dモデル・2D図面を作成可能ため、施工性向上。		
	○ 品質の向上	人為的な記録ミスの発生が少なくなるため、品質向上。		
	— 安全性向上	—		
	— 周辺環境への影響の低減	—		
埋設物調査	○ 経済性向上	電力・通信管路の既存埋設物調査において、従来技術と比べて調査機械等の経費が低減するため、経済性向上。		
	○ 施工性向上	電力・通信管路の既存埋設物調査において、計測データをソフトウェアで自動解析が可能なため、施工性向上。		
	○ 品質の向上	電力・通信管路の既存埋設物調査において、10cmごとの連続データが取得可能ため、品質向上。	○技術名称 管路線形計測システム (Pipe Positioning System) ○登録番号 KK-200007-A (活用効果調査が必要) ○登録年度 R2(2020) ○施工実績 5件	埋設管等探査において管路内を画像センサを装着した測定器を牽引して管路形状・位置を計測する技術。
	○ 安全性向上	電力・通信管路の既存埋設物調査において、連續的な道路上の探査作業が不要となるため、安全性向上。		
	○ 周辺環境への影響の低減	電力・通信管路の既存埋設物調査において、道路上の大規模な交通規制が不要となるため、周辺環境への影響を低減できる。		
地上部及び地下部の施設情報の取得及び管理方法を3次元データによる一元管理ができ、地中計測データや地上計測データの統合作業が容易になる。その結果、設計作業が低減するため、経済性向上。	○ 経済性向上	地上部及び地下部の施設情報の取得及び管理方法を3次元データによる一元管理ができ、地中計測データや地上計測データの統合作業が容易になる。その結果、設計作業が低減するため、経済性向上。		
	○ 施工性向上	地上部及び地下部の施設情報の取得及び管理方法を3次元データによる一元管理とすることで、現地計測作業が簡略になり、現地作業時間が短縮するため、施工性向上。	○技術名称 地上・地下インフラ3Dマップ ○登録番号 KT-180111-VE (評価確定) ○登録年度 H30(2018) ○施工実績 0件	多配列地中レーダー技術と点群レーザー測量を用いてインフラを3Dで管理するシステム技術。
	○ 品質の向上	3次元データにより支障物の把握が可能になり、設計精度が向上するため、品質向上。		
	— 安全性向上	—		
	— 周辺環境への影響の低減	—		

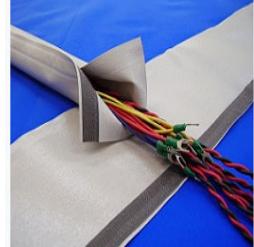
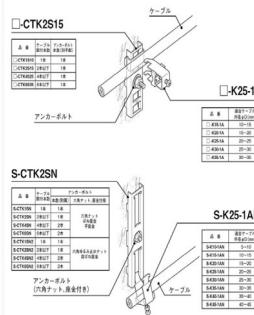
段階	項目	期待される効果	新技術	
			技術名・NETIS登録番号	技術概要
特殊部設置	経済性向上	○ 照明施設を含めた整備にあたり、掘削量の縮減及び照明基礎のコンクリート打設が不要となるため、経済性向上。	○技術名称 つみき基礎ハンドホール ○登録番号 KK-210032-A (活用効果調査が必要) ○登録年度 R3(2021) ○施工実績 1件	照明等の支柱基礎とハンドホールとしての機能を合わせた一体型プレキャスト製品技術。 
	施工性向上	○ 照明施設を含めた整備にあたり、掘削量の縮減及び照明基礎のコンクリート打設が不要となるため、施工性向上。		
	品質の向上	—		
	安全性向上	—		
	周辺環境への影響の低減	—		
	経済性向上	○ 従来の特殊部に比べて材料費が安価のため、経済性向上。		
	施工性向上	○ 従来の特殊部に比べて軽量かつ、クレーン付きバックホウでの吊り下ろし等が可能なため、施工性向上。		
連系管路敷設	品質の向上	—	○技術名称 カナクリート特殊部 ○登録番号 KK-190034-A (活用効果調査が必要) ○登録年度 R1(2019) ○施工実績 0件	C.C. BOX(電線共同溝)のプレキャスト製特殊部(電力線及び通信線の分歧桟)の製品技術。 
	安全性向上	—		
	周辺環境への影響の低減	—		
	経済性向上	○ 管路工・土工事・仮設工が安価となるため、経済性向上。		
	施工性向上	○ 設置部材数・掘削土量の減少や、仮設矢板が不要となるため、施工性向上。		
	品質の向上	—		
	安全性向上	—		
周辺環境への影響の低減	周辺環境への影響の低減	○ 工事による現道規制日数が短縮できるため、周辺環境への影響を低減できる。	○技術名称 電線共同溝小型ボックス「管路ボックス」 ○登録番号 CB-240054-A (活用効果調査が必要) ○登録年度 R6(2024) ○施工実績 2件	

段階	項目	期待される効果	新技術	
			技術名・NETIS登録番号	技術概要
連 系 管 路 敷 設 設 置	経済性向上	○ 面取り(外面取り)、滑剤や挿入工具が不要となり、施工時間が短縮するため、経済性向上。	○技術名称 かんたんスライド管 (SUSバンド固定式スライド管) ○登録番号 KT-230323-A (活用効果調査が必要) ○登録年度 R5(2023) ○施工実績 24件	電線共同溝の保護管路材で接合方法をSUSバンド固定式にした製品技術。
	施工性向上	○ 面取り(外面取り)、滑剤や挿入工具が不要となり、施工時間が短縮するため、施工性向上。		
	品質の向上	—		
	安全性向上	○ 面取り(外面取り)不要であり、面取り時のディスクグラインダーによる切削がないため、安全性向上。		
	周辺環境への影響の低減	○ 面取り(外面取り)不要であり、面取り時のディスクグラインダーによる切り粉が出ないため、周辺環境への影響を低減できる。		
連 系 管 路 敷 設 設 置	経済性向上	—	○技術名称 浅層埋設用防護板 「浅MYティフェンダー」 ○登録番号 CB-230011-A (活用効果調査が必要) ○登録年度 R5(2023) ○施工実績 0件	浅層埋設区間における再掘削工事の際に掘削機械等による埋設管の損傷を防止できる製品技術。
	施工性向上	○ 人力施工が可能で機械が不要となるため、施工性向上。		
	品質の向上	○ 大きな衝撃および異常音にて感知、または停止させることができるとなるため、品質向上。		
	安全性向上	○ 従来の敷設に必要な重機作業、連結における溶接作業が不要となるため、安全性向上。		
	周辺環境への影響の低減	○ 樹脂板に再生品を利用しているため、周辺環境への影響を低減できる。		
連 系 管 路 敷 設 設 置	経済性向上	○ 推進工法の実施にあたり、従来の二工程式に比べて当工法は一工程式であるため、経済性向上。	○技術名称 一工程式小口径推進工法 「アリトン工法 (アリトンベーシック)」 ○登録番号 KT-230063-A (活用効果調査が必要) ○登録年度 R5(2023) ○施工実績 11件	非開削で地中に直径65～250mmの管路を敷設する小口径推進工法技術。
	施工性向上	○ 推進工法の実施にあたり、従来の二工程式に比べて当工法は一工程式であり施工日数が短縮できるため、施工性向上。		
	品質の向上	—		
	安全性向上	—		
	周辺環境への影響の低減	—		

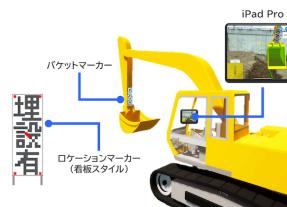
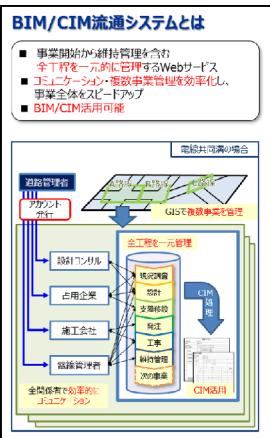
段階	項目	期待される効果	新技術	
			技術名・NETIS登録番号	技術概要
連系管路敷設装置	経済性向上	—		
	施工性向上	○ 小型ボックスの使用にあたり、本体重量が軽量となり設置作業が容易となるため、施工性向上。	○技術名称 表層埋設型樹脂製 小型ボックス ○登録番号 KT-220120-A (活用効果調査が必要) ○登録年度 R4(2022) ○施工実績 0件	車両通行箇所に樹脂製 小型ボックスを表層埋 設し、電気通信設備の 配管を行う技術。
	品質の向上	—		
	安全性向上	—		
	周辺環境への影響の低減	○ 小型ボックスの使用にあたり、リサイクル材を使用した構造物のため、周辺環境への影響を低減できる。		
	経済性向上	○ 管路防護にあたり、従来製品に比べて鋼板厚が低減できるため、製品単価が安い。加えて、製品運搬費用も削減できるため、経済性向上。		
	施工性向上	○ 管路防護にあたり、従来製品と1枚当たりの重量を同等とした場合、表面積が33.3%増加するため、施工枚数が25%減少する。加えて、従来製品に比べて軽量かつ、曲線部の施工が容易となるため、施工性向上。	○技術名称 埋設管防護鋼板「KN-BLOCK」 ○登録番号 CB-220019-A (活用効果調査が必要) ○登録年度 R4(2022) ○施工実績 0件	道路工事に伴う道路 カッターやバックホウ による舗装破碎作業等 から地下埋設管路を防 護する製品技術。
	品質の向上	—		
	安全性向上	○ 管路防護にあたり、従来製品と1枚当たりの重量を同等とした場合、表面積が33.3%増加するため、施工枚数が25%減少する。指詰めなどのリスクが減少するため、安全性向上。		
	周辺環境への影響の低減	—		
新規開拓技術	経済性向上	○ 工場でのハンドホール接続部のダクトスリーブの特注加工(ダクトスリーブに滑剤を塗布した保護管を接続)が不要となるため、経済性向上。	○技術名称 FEP管用ハンドホール 接続材「KKフィット」 ○登録番号 KK-220018-A (活用効果調査が必要) ○登録年度 R4(2022) ○施工実績 1件	水膨張性不織布が設け られ、防水性を有して いるハンドホールとス パイラル状のFEP管を 容易に接続可能な製品 技術。
	施工性向上	—		
	品質の向上	—		
	安全性向上	—		
	周辺環境への影響の低減	—		

段階	項目	期待される効果	新技術	
			技術名・NETIS登録番号	技術概要
連系管路敷設装置	経済性向上	—	<p>○技術名称 浅埋設物防護板 BOGO-MAX(ボウゴマックス)</p> <p>○登録番号 CG-210009-A (活用効果調査が必要)</p> <p>○登録年度 R3(2021)</p> <p>○施工実績 23件</p>	<p>浅層埋設物を工事による破損から守る製品技術。</p>  <p>BOGO-MAX 最薄、最軽量 浅層埋設物防護板</p>
	施工性向上	管路防護にあたり、従来製品に比べて軽量かつ敷設・連結が容易のため、施工性向上。		
	品質の向上	管路防護にあたり、従来製品に比べて切断・断続に対する抵抗性に優れるため、品質向上。		
	安全性向上	管路防護にあたり、従来製品に比べて重機作業および連結時の溶接作業が不要となるため、安全性向上。		
	周辺環境への影響の低減	—		
	経済性向上	従来のFA管・BD管(VP管)の曲管に比べて製品単価が安価なため、経済性向上。		
	施工性向上	配管曲げ曲率半径が変更可能、ペンドレス継手の挿入量調整が不要、てこ棒で容易に挿入が可能のため、施工性向上。		
連系管路敷設装置	品質の向上	—	<p>○技術名称 曲管レス配管システム用 ペンドレス継手</p> <p>○登録番号 KT-200149-A (活用効果調査が必要)</p> <p>○登録年度 R2(2020)</p> <p>○施工実績 2件</p>	<p>電線共同溝用FA方式に使用される曲線部の継手製品技術。</p> 
	安全性向上	—		
	周辺環境への影響の低減	—		
	経済性向上	管路防護にあたり、従来製品に比べて軽量のため、施工性向上。		
	施工性向上	—		
連系管路敷設装置	品質の向上	管路防護にあたり、従来製品に比べて高硬度鉄を使用しており、埋設管の防護性が高いため、品質向上。	<p>○技術名称 浅層埋設管路用 高硬度鉄製防護板</p> <p>○登録番号 KK-200062-A (活用効果調査が必要)</p> <p>○登録年度 R2(2020)</p> <p>○施工実績 0件</p>	<p>浅層にある電線管路等を切断刃から防護できる高硬度鉄を使用した防護用製品技術。</p> 
	安全性向上	—		
	周辺環境への影響の低減	—		

段階	項目	期待される効果	新技術	
			技術名・NETIS登録番号	技術概要
連系管路敷設装置	経済性向上	<ul style="list-style-type: none"> ○ 従来製品を使用するよりBD管を小型化可能かつ、一括牽引引込ができるため、経済性向上。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 技術名称 繊維さや管 ラップダクト ○ 登録番号 KT-200053-A (活用効果調査が必要) ○ 登録年度 R2(2020) ○ 施工実績 1件 	<p>電線共同溝内のさや管として繊維製のさや管を用いた製品技術。</p> 
	施工性向上	<ul style="list-style-type: none"> ○ 従来製品を使用するよりBD管を小型化可能かつ、一括牽引引込ができるため、施工性向上。 		
	品質の向上	<ul style="list-style-type: none"> ○ 敷設時及び撤去時にケーブルの外装に外傷を与えるにくくなるため、品質向上。 		
	安全性向上	—		
	周辺環境への影響の低減	<ul style="list-style-type: none"> ○ 梱包のコンパクト化・軽量化により輸送トラックの台数や保管・施工スペースを削減できるため、周辺環境への影響を低減できる。 		
連系管路敷設装置	経済性向上	—	<ul style="list-style-type: none"> ○ 技術名称 埋設用伸縮継手通信管用 MST-V ○ 登録番号 KK-190009-A (活用効果調査が必要) ○ 登録年度 R1(2019) ○ 施工実績 0件 	<p>伸縮・屈折機能を持たせ変位に追従する構造とした塩ビ通信管の技術。</p> 
	施工性向上	—		
	品質の向上	<ul style="list-style-type: none"> ○ 不同沈下等の変位に追従する構造を有しており通信管路の耐久性が向上するため、品質向上。 		
	安全性向上	—		
	周辺環境への影響の低減	—		
連系管路敷設装置	経済性向上	<ul style="list-style-type: none"> ○ 施工効率アップにより歩掛りが低下するため、経済性向上。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 技術名称 電線共同溝(通信)用接着レスさや管 ○ 登録番号 KT-150113-VE (評価確定) ○ 登録年度 H27(2015) ○ 施工実績 8件 	<p>電線共同溝用共用FA方式及び1管セパレート方式で使用するさや管で、接着剤での接合が不要である製品技術。</p> 
	施工性向上	<ul style="list-style-type: none"> ○ 継手を差込むだけで誰でも容易に接合が行え、接続のバラつきが発生しないため、施工性向上。 		
	品質の向上	<ul style="list-style-type: none"> ○ 接着剤を使用せず、差込むだけで接合でき、接続する際の「接続音」と確認窓から直接目視で接合箇所の確認ができるため、品質向上。 		
	安全性向上	—		
	周辺環境への影響の低減	<ul style="list-style-type: none"> ○ 接着剤の使用箇所が減少するため、接着剤使用による有機溶剤の吸引が減少でき周辺環境への影響を低減できる。 		

段階	項目	期待される効果	新技術	
			技術名・NETIS登録番号	技術概要
連 系 管 路 敷 設 設 置	経済性 向上	—	○技術名称 地中電線の掘削簡易化 ○登録番号 KT-180076-A (活用効果調査が必要) ○登録年度 H30(2018) ○施工実績 6件	トレンチャを使用することで、連続で溝掘削を行うことができる技術。 
	施工性 向上	○ バケットでの掘削と比べて掘削速度が約5倍向上し、連続掘削が可能となったため、施工性向上。		
	品質の 向上	—		
	安全性 向上	○ シートから離れると、走行・掘削装置が自動的に止まり誤操作などの発生を抑えられるため、安全性向上。		
	周辺環境 への影響 の低減	○ 施工時間が短縮できるため、施工箇所の占有期間を短縮でき周辺環境への影響を低減できる。		
ケ ーブ ル 敷 設	経済性 向上	—	○技術名称 防鼠チューブ ○登録番号 KK-170027-A (活用効果調査が必要) ○登録年度 H29(2017) ○施工実績 10件	ねずみ類の嫌う薬効成分を含有した配線保護チューブの製品技術。 
	施工性 向上	—		
	品質の 向上	—		
	安全性 向上	○ ねずみ類の嫌う薬効成分によるねずみ類の忌避効果により、停電や火災の抑止効果があるため、安全性向上。		
	周辺環境 への影響 の低減	—		
工 事 全 般	経済性 向上	○ アンカーボルト1本で壁面に固定することができ、設置作業が軽減できるため、経済性向上。	○技術名称 ケーブラー支持架台 ○登録番号 KT-140006-VE (評価確定) ○登録年度 H26(2014) ○施工実績 909件	アンカーボルト1本で設置するケーブラー支持架台の製品技術。 
	施工性 向上	○ アンカーボルト1本で壁面に固定することができ、設置作業が軽減できるため、施工性向上。		
	品質の 向上	—		
	安全性 向上	—		
	周辺環境 への影響 の低減	—		
工 事 全 般	経済性 向上	—	○技術名称 土砂遮断装置『スピードガード』 ○登録番号 KK-240101-A (活用効果調査が必要) ○登録年度 R6(2024) ○施工実績 7件	小規模な溝工事での土砂崩壊による労働災害を防ぐ土砂遮断装置の製品技術。  
	施工性 向上	—		
	品質の 向上	—		
	安全性 向上	○ 土砂崩壊による労働災害防止に効果があるため、安全性向上。		
	周辺環境 への影響 の低減	—		

段階	項目	期待される効果	新技術	
			技術名・NETIS登録番号	技術概要
工事全般	経済性向上	○ 1路線当たりの費用が低減できるため、経済性向上。		
	施工性向上	○ 複数事業の進捗状況の確認がシステム上のデジタル検索が可能となり、工程の短縮が図られることや、データの入手、共有及び更新手続の効率化が可能であるため、施工性向上。	○技術名称 BIM/CIM流通システム ○登録番号 KT-240048-A (活用効果調査が必要) ○登録年度 R6(2024) ○施工実績 0件	電線共同溝の各施工段階に関するCIMデータ等をクラウドサーバー上で保管、流通を可能とするデータ一元管理システム。
	品質の向上	—		
	安全性向上	—		
	周辺環境への影響の低減	—		
	経済性向上	—		
	施工性向上	○ 一箇所に集まる必要があった朝礼のスタイルを集まらない朝礼に変えることで、午後出勤の運転手や作業員の現場待機時間が削減でき、合理化が図れるため、施工性向上。	○技術名称 朝礼アプリ 084 ○登録番号 KT-230329-A (活用効果調査が必要) ○登録年度 R5(2023) ○施工実績 28件	スマホアプリとクラウドを活用し集まらない朝礼を可能にする情報共有ツール。
	品質の向上	○ 朝礼の履歴データを自動で記録、過去の朝礼履歴がいつでも参照でき、確認・伝達事項の透明性の確保や誤解の軽減が図れることや、「参加者名+終了時刻」の自動記録により、リアルタイムで参加状況の可視化が図れるため、品質向上。		
	安全性向上	—		
	周辺環境への影響の低減	—		
工事全般	経済性向上	—		
	施工性向上	○ 支障物とバケットの位置をタブレット画面で確認しながらバックホウを操縦することができる、作業負担の軽減が図れるため、施工性向上。	○技術名称 ARマシンガイダンスシステム (ARMGシステム) ○登録番号 QS-230030-A (活用効果調査が必要) ○登録年度 R5(2023) ○施工実績 0件	バックホウのバケットと支障物との接近をAR画像と警告音によって警報する安全確認補助機能システム。
	品質の向上	—		
	安全性向上	—		
	周辺環境への影響の低減	—		



段階	項目	期待される効果	新技術	
			技術名・NETIS登録番号	技術概要
工事全般	経済性向上	○ 有線接続に関する通信機器ボックス、回線接続コストが生じないため、経済性向上。	○技術名称 どこでもカメラ ○登録番号 KT-210030-VE (評価確定) ○登録年度 R3(2021) ○施工実績 1件	カメラの取付方法の自由度を高めたネットワークカメラに関する技術。
	施工性向上	○ 有線接続作業が無くなることによるネットワーク接続に関する作業工程が効率化や、簡易的な移設・設置による作業員の作業効率化のため、施工性向上。		
	品質の向上	○ 雨滴が付着しない鮮明な画像の取得が可能となるため、品質向上。		
	安全性向上	—		
	周辺環境への影響の低減	—		
工事全般	経済性向上	○ 仮設工にあたり、従来製品に比べて軽量かつ部材一体化により部品点数が減少となり、労務費や機械経費が軽減できるため、経済性向上。	○技術名称 アルミ土留パネル ○登録番号 KK-200041-A (活用効果調査が必要) ○登録年度 R2(2020) ○施工実績 3件	開削工にて使用するアルミ製たて込み型簡易土留パネルの製品技術。
	施工性向上	○ 仮設工にあたり、従来製品に比べて軽量かつ部材一体化により部品点数が減少するため、施工性向上。		
	品質の向上	—		
	安全性向上	—		
	周辺環境への影響の低減	—		
工事全般	経済性向上	○ 仮設工にあたり、従来製品に比べて労務費が削減されるため、経済性向上。	○技術名称 アジャスタブル腹起し (長さ調整機構付き アルミ製長尺腹起し) ○登録番号 KK-190035-A (活用効果調査が必要) ○登録年度 R1(2019) ○施工実績 85件	開削工事における仮設土留材の伸縮自在式の腹起し材製品技術。
	施工性向上	○ 仮設工にあたり、従来製品に比べて軽量かつ溶接作業が不要となるため、施工性向上。		
	品質の向上	—		
	安全性向上	○ 仮設工にあたり、溶接作業が不要となるため、安全性向上。		
	周辺環境への影響の低減	○ 仮設工にあたり、溶接作業が不要となるため、産業廃棄物を削減でき周辺環境への影響を低減できる。		

段階	項目	期待される効果	新技術	
			技術名・NETIS登録番号	技術概要
工事全般	経済性向上	—	<ul style="list-style-type: none"> ○ 技術名称 軽量・高強度「アルミ矢板」 ○ 登録番号 QS-190032-A (活用効果調査が必要) ○ 登録年度 R1(2019) ○ 施工実績 2件 	<p>小規模掘削工事用の軽量アルミ矢板の製品技術。</p> 
	施工性向上	○ 仮設工にあたり、従来製品に比べて軽量のため、施工性向上。		
	品質の向上	—		
	安全性向上	○ 仮設工にあたり、従来製品に比べて軽量のため、安全性向上。		
	周辺環境への影響の低減	—		
工事全般	経済性向上	○ 仮設工にあたり、従来技術に比べて施工費が安価となるため、経済性向上。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 技術名称 ギア式ジャッキ内蔵腹起し一体型支保工材 「つっぱり名人」 ○ 登録番号 QS-190027-A (活用効果調査が必要) ○ 登録年度 R1(2019) ○ 施工実績 2件 	<p>小規模掘削工事用のギア式ジャッキ内蔵腹起し一体型支保工材の製品技術。</p> 
	施工性向上	○ 仮設工にあたり、従来技術に比べて四面の支保工材を一度に設置できるため、施工性向上。		
	品質の向上	—		
	安全性向上	○ 仮設工にあたり、土止め先行工法につき掘削内に作業員が立ち入らないため、安全性向上。		
	周辺環境への影響の低減	○ 仮設工にあたり、従来技術に比べて開削幅を小さくできるため、占用面積を縮小でき周辺環境への影響を低減できる。		
工事全般	経済性向上	—	<ul style="list-style-type: none"> ○ 技術名称 スイングパネル ○ 登録番号 KK-180026-A (活用効果調査が必要) ○ 登録年度 H30(2018) ○ 施工実績 131件 	<p>開削工におけるたて込み簡易土留の製品技術。</p> 
	施工性向上	○ 仮設工にあたり、地上で土留め機材を組立てて、ユニット毎に設置・撤去ができるため、施工性向上。		
	品質の向上	—		
	安全性向上	○ 仮設工にあたり、長尺管の水平を保持して吊り降ろすことが出来るため、安全性向上。		
	周辺環境への影響の低減	—		

段階	項目	期待される効果	新技術	
			技術名・NETIS登録番号	技術概要
工事全般	経済性向上	○ 従来製品に比べレンタル費用取付・撤去費用、搬入・返却費用、ランニングコストが削減されるため、経済性向上。	○技術名称 充電式蛍光灯型LEDライト (ムーンセーバー) ○登録番号 HR-150004-VE (評価確定) ○登録年度 H27(2015) ○施工実績 3件	パッテリーを搭載した携帯可能な蛍光灯型白色LEDライトの製品技術。
	施工性向上	－		
	品質の向上	－		
	安全性向上	○ パッテリーを搭載しており電源ケーブルなしで携行し照明できることから、電源ケーブルに起因する転倒事故等を削減できるため、安全性向上。		
	周辺環境への影響の低減	○ 発電機が不要のためCO2発生量を削減でき周辺環境への影響を低減できる。		
	経済性向上	－		
維持管理	施工性向上	－	○技術名称 環境に優しい高耐久性 結束バンド「ガルバロック」 ○登録番号 KK-170053-VE (評価確定) ○登録年度 H29(2017) ○施工実績 0件	
	品質の向上	○ 耐塩化カルシウム性、耐塩化亜鉛性、耐熱性に優れるため、品質向上。		
	安全性向上	－		
	周辺環境への影響の低減	○ 植物由来(100%)原料の商品で廃棄物も削減され、CO2を出さないため周辺環境への影響を低減できる。		
	経済性向上	－		
維持管理	経済性向上	－	○技術名称 マンホール蓋交換可視化工法 (クイックカッター工法) ○登録番号 QS-210004-A (活用効果調査が必要) ○登録年度 R3(2021) ○施工実績 1件	
	施工性向上	○ 従来の鉄蓋交換と比べて切断撤去が同一機械で施工できるため、施工性向上。		
	品質の向上	－		
	安全性向上	○ 従来の鉄蓋交換と比べてカメラによる可視化ができるため、安全性向上。		
	周辺環境への影響の低減	－		
	経済性向上	○ 従来の鉄蓋交換と比べて施工費が安価となるため、経済性向上。		
	施工性向上	○ 従来の鉄蓋交換と比べて作業工程が減少するため、施工性向上。		
	品質の向上	○ 鋳鉄蓋と比べてオールステンレス製で鋳びにくく、プレス加工により製品の寸法精度が向上するため、品質向上。		
	安全性向上	－		
	周辺環境への影響の低減	－		

段階	項目	期待される効果	新技術	
			技術名・NETIS登録番号	技術概要
経済性向上	○	製品単価が下がるため、経済性向上。		
施工性向上	○	上持ち保持となり仮止めが不要で、ナットの規格統一が計れるため、施工性向上。	○技術名称 空中線用保持具SFIRA ○登録番号 KT-240104-A (活用効果調査が必要) ○登録年度 R6(2024) ○施工実績 0件	工具一本で敷設可能な高い機械的強度と安定性を持つ誘導無線設備の空中線用保持具の製品技術。
品質の向上	○	複雑な加工が容易となり絶縁部に保持機能が付加され保持能力が増し、耐荷重が上昇するため、品質向上。		
安全性向上	○	応力の集中が防げ、保持部側のボルト終端にナットの脱落防止加工が可能となるため、安全性が向上。		
周辺環境への影響の低減	-	-		
その他	経済性向上	○ 支持金具が不要となるため、経済性向上。		
	施工性向上	○ 連続した保持具が不要となり、施工が簡略化されるため、施工性向上。	○技術名称 ケーブルサポート SFKSシリーズ ○登録番号 KT-200091-A (活用効果調査が必要) ○登録年度 R2(2020) ○施工実績 0件	落下防止機能を持ち、アンカーボルト一本で設置可能な通線ケーブル保持具の製品技術。
	品質の向上	○ 塩害、高温多湿等の耐久性の向上するため、品質向上。		
	安全性向上	○ 敷設されたケーブルに保持されケーブル保持具の落下する懼れが軽減されるため、安全性が向上。		
	周辺環境への影響の低減	-		
経済性向上	経済性向上	-		
	施工性向上	○ 基礎板を用い、均しコンクリートが不要となるため、施工性向上。	○技術名称 FR横断側溝 ○登録番号 CB-140006-VR (活用効果調査が必要) ○登録年度 2014 (H26) ○施工実績 20件	横断箇所に使用する排水構造物工で、従来は水平に側溝を施工して勾配変化が生じていた。本技術の活用により横断部分の勾配変化無しで車両のスムーズな走行を可能にする製品技術。
	品質の向上	-		
	安全性向上	○ 横断部分の勾配変化無くなるため、安全性が向上する。		
	周辺環境への影響の低減	-		